



令和元年度

裾野市深良財産区会計  
歳入歳出決算審査意見書

裾野市監査委員



裾 監 第 2 3 号  
令和 2 年 8 月 1 9 日

裾野市深良財産区管理者  
裾野市長 高村 謙二 様

裾野市監査委員 齊藤 武男

裾野市監査委員 三富美代子

令和元年度裾野市深良財産区会計  
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定に基づき審査に付された、令和元年度裾野市深良財産区会計歳入歳出決算書類及び関係書類を審査したので、その結果に基づく意見書を次のとおり提出します。



# 令和元年度裾野市深良財産区会計歳入歳出決算審査意見書

## 第1 審査の対象

令和元年度裾野市深良財産区会計歳入歳出決算

## 第2 審査の期間

令和2年6月12日～令和2年7月27日

## 第3 審査の方法

審査に付された歳入歳出決算書及び関係書類について、関係法令に準拠して作成されているかどうかを確かめ、これらの計数の正確性を検証するため、関係諸帳簿その他書類との照合等通常実施すべき審査手続を実施するとともに、関係職員から説明を聴取し、例月出納検査の結果も参考にしながら審査を実施した。

## 第4 審査の結果

審査に付された決算書類及び付属書類はいずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿その他証拠書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。

また、予算の執行及び関連する事務処理は、適正に行われているものと認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

## I 決算の概要

### 1 決算の状況

予算執行状況を前年度と比較すると、次のとおりである

(単位：円・%)

区分		令和元年度	平成30年度	比較増減額	増減率	
予算額	当初予算額	40,500,000	40,982,000	△ 482,000	△ 1.2	
	補正予算	0	0	0	—	
	予算現額	40,500,000	40,982,000	△ 482,000	△ 1.2	
歳入	調定額	40,928,177	41,027,407	△ 99,230	△ 0.2	
	歳入決算額	40,928,177	41,027,407	△ 99,230	△ 0.2	
	収入率	対予算	101.1	100.1	0.9	—
		対調定	100.0	100.0	0.0	—
	不納欠損額	0	0	0	—	
	収入未済額	0	0	0	—	
歳出	歳出決算額	34,992,250	34,390,346	601,904	1.8	
	執行率	86.4	83.9	2.5	—	
	翌年度繰越額	0	0	0	—	
	不用額	5,507,750	6,591,654	△ 1,083,904	△ 16.4	
収支	歳入歳出差引額 (形式収支)	5,935,927	6,637,061	△ 701,134	△ 10.6	
	翌年度へ 繰越すべき財源	0	0	0	—	
	実質収支	5,935,927	6,637,061	△ 701,134	△ 10.6	
	単年度収支	△ 701,134	205,558	△ 906,692	—	

- (1) 本年度の予算現額は40,500,000円で、前年度に比べ482,000円(1.2%)の減となっている。
- (2) 歳入決算額は40,928,177円で、前年度に比べ99,230円(0.2%)減少し、収入率は、予算現額に対し101.1%、調定額に対し100.0%である。
- (3) 歳出決算額は34,992,250円で、前年度に比べ601,904円(1.8%)増加し、執行率は86.4%で、前年度に比べ2.5ポイント上回っている。

歳入・歳出の内容を前年度と比較すると、次のとおりである

(歳入)

(単位:円・%)

区分	令和元年度	平成 30 年度	増減額	増減率
1 財産収入	34,290,935	34,595,722	△ 304,787	△ 0.9
2 寄附金	0	0	0	—
3 繰入金	0	0	0	—
4 繰越金	6,637,061	6,431,503	205,558	3.2
5 諸収入	181	182	△ 1	△ 0.5
歳入合計	40,928,177	41,027,407	△ 99,230	△ 0.2

(1) 歳入決算額の主なものは、財産収入 34,290,935 円、繰越金 6,637,061 円などである。

(2) 財産収入は、芦ノ湖スカイラインや発電所や変電所に関連する敷地等の財産貸付収入である。

(歳出)

(単位:円・%)

区分	令和元年度	平成 30 年度	増減額	増減率
1 議会費	5,198,233	5,140,199	58,034	1.1
2 総務費	29,794,017	29,250,147	543,870	1.9
3 予備費	0	0	0	—
歳出合計	34,992,250	34,390,346	601,904	1.8

(1) 歳出決算額の主なものは、総務費 29,794,017 円である。

(2) 議会費の支出済額は 5,198,233 円で執行率は 96.4% である。主なものは議員報酬と旅費である。

(3) 総務費の支出済額は、29,794,017 円で執行率は 86.6% である。主なものは財産管理費の林道等工事補助金 6,360,000 円、権利者への補償金 15,011,463 円などである。

## II 財産に関する調書

公有財産及び基金の状況は、次のとおりである。

### 1 公有財産

(単位:円)

区 分	30 年度末現在高	元年度中増減高	元年度末現在高
山林・原野等	7,328,341.49	0.00	7,328,341.49
宅 地	2,918.76	0.00	2,918.76
墓 地	32.00	0.00	32.00
合 計	7,331,292.25	0.00	7,331,292.25

本年度は、公有財産の面積に増減はない。

### 2 出資による権利

(単位:円)

区 分	30 年度末現在高	元年度中増減高	元年度末現在高
裾野市東富士農事組合出資金	61,000	0	61,000
東富士開発農協出資金	30,500	0	30,500
裾野市森林組合出資金	50,000	0	50,000
合 計	141,500	0	141,500

本年度は、出資による権利に増減はない。

### 3 基金

(単位:円)

区 分	30 年度末現在高	元年度中増減高	元年度末現在高
基本財産特別基金	126,800,000	0	126,800,000
財政調整基金	177,100,000	500,000	177,600,000
合 計	303,900,000	500,000	304,400,000

財政調整基金の500,000円の増は、予算積立によるものである。